

じょいんと通信



第204号・湘南鎌倉人工関節センター・2023年3月

〈災害に備えて薬も用意しましょう〉

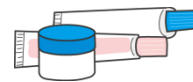
東日本大震災から12年が経とうとしています。地震などの自然災害に対し、ご家庭で話し合ったりし準備されていることと思います。その中で意外に見落とされがちなのが「薬の備え」。災害直後は救命救急が最優先とされ、軽いけがや病気、慢性疾患の通常診療は数日後からになってしまいます。ドラッグストアは閉まっていたり、開いていても薬や応急処置グッズの需要が増え入手困難になることもあります。災害直後は特に自分で自分を守る「セルフケア」が必要になってきます。

コンビニやドラッグストアでいつでも薬が買える時代なので救急箱を持たない方もいるかもしれませんが、救急箱または非常持ち出し用に、

- ①胃薬や整腸剤
- ②総合感冒薬(カゼ薬)
- ③解熱鎮痛薬



- ④皮膚薬・消毒薬・湿布薬



⑤応急処置グッズは準備しましょう。一戸建ての場合、救急箱を高い所に置くと浸水被害から薬を守ることができます。医師から処方された薬は1週間分程度はすぐに持ち出せるようにしておきましょう。外出時に被災することもあるので、お薬手帳と3日分位の薬を持ち歩きましょう。お薬手帳を写真に撮ってスマホに保存しておくのもよいでしょう。

災害時は病院や薬局の薬の備蓄がなくなり、全く同じものが手に入るとは限りませんが、お薬手帳による情報が処方の手助けになります。

尚、薬には使用期限がありますので、定期的な点検・交換もお忘れなく。

▼ 発行元 :

湘南鎌倉人工関節センター
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台5-4-17
電話 : 0467-47-2377
FAX : 0467-47-2370

薬剤部 原田

▼ 2023年2月手術件数

(単位: 件)
人工股関節置換術 : 54
人工股関節再置換術 : 2
その他 : 0

関節センターってこんなところ♪

手術までに待機期間が以前は長い時で一年以上かかっていたのですが、4-6例/日の手術が可能となり(週3回)待機していた方を早めることができましたため、現在約2-3ヶ月で案内が可能となりました。



当院では人工股関節置換術の普及と治療技術向上を目的とし年に2-3回整形外科専門医による院内セミナー(医療者向け)を開催しております。

よりよい医療を提供できるよう引き続き努めて参ります。



▼ 3月外来休診日 3月21日(火)